

## 児童発達支援評価表

実施時期：令和3年1月  
 対象：きらり、エルマー利用者

回収率名17名/25名 68%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	17				整理整頓がきちんとされていて十分に確保されていると思います。広くて余裕のある場所で活動しやすいと思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか。	17				
	3	生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	17				部屋の温度が低くて寒いと感じることがあります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。	17				きれいで使いやすいと思います。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	17				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援(本人支援及び移行支援)、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか。	14			3	
	7	児童発達支援計画に沿った計画が行われているか。	16			1	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	17				
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	5	1	7	4	コロナの影響で今は難しいがこれから成長していく中でいずれ機会があればと思います。コロナ禍ではなかなか難しいと思います。私個人としてはそんなに必要としていません。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	15	1		1	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	12	1		4	

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	9	4	1	3	大人勉強会の場で、他の家庭の支援の具体的な事例や工夫、こんなことで悩んだ等情報交換する時間が増えるとよりうれしいです。	
	13	日頃から子どもの状態を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	16	1				
	14	定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等が行われているか。	15	2			6カ月おきの支援計画書の達成確認の時にされている。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	8	5	1	3	コロナ禍でこちらもなかなか実施が難しいと思いますが、保護者会に今まで2~3回参加しましたがいろいろな参考になり、ずっと話せるほどざっくばらんに話合えてよかった。コロナが落ち着いたときにまた合同でクラス会があってもよいなと思いました。	
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者の周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	17					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	17					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価表の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	10	3			4	
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	16				1		
非常時の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	9	2			6	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	7	3			7	
満足度	22	子どもが通所を楽しみにしているか。	15	1			1	運動遊び大好きで手遊びや楽器遊びもとても上手になりました。
	23	事業所の支援に満足しているか。	16				1	コロナで様々な行事や活動が制限される中で小規模でもマーチングやクリスマス会等記憶に残る活動ができて良かったと思います。